

きぼう

——— 基本理念 希望のある医療 ———



管理者就任挨拶

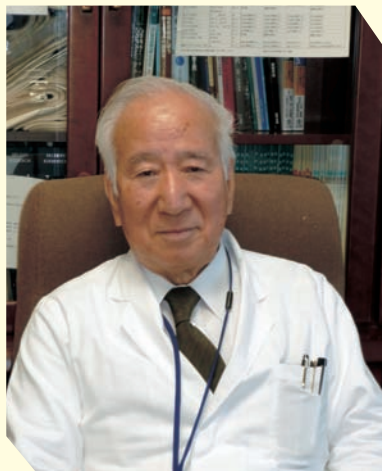
あけましておめでとうございます。

昨年から今年にかけては暦の関係で長期の病院休診となったところが多いと思います。救急輪番制を引いているとはいえ、地域住民にとっても勤務医にとってもその間の救急対応に不安な毎日であったと思います。以前は本来の診療とともに救急や高度医療、疾病予防で地域に貢献できていましたが、医師不足から十分な対応ができなくなり、市民の皆さまにもご迷惑をおかけしています。

全国の公立病院の9割以上が経営的に収支バランスをとることが困難になってきています。総務省から“公立病院改革ガイドライン”が出され、それに沿って各病院は経営の効率化を目指して“病院改革プラン”を策定している最中です。医師不足から救急医療や経営難の問題が生じていますが、東播磨圏域ではここ3年6カ月の間に勤務医の数は62名増加して629名となっているにもかかわらず、内科医師は10名減の105名となっています。病院の柱となり、プライマリーケアを支えてくれる内科医師不足がこの地域では深刻な問題となっています。地域医療を守るためにも地方公立病院の存在理由を全職員がしっかり再認識し、可能な限りの経営の効率化をして持続可能な病院経営を目指し、地域住民に信頼されかつ必要とされる病院を目指し努力していきます。市民の皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



後藤名誉院長 叙勲受章



平成20年11月3日(文化の日)、政府は秋の叙勲受章者を発表し、後藤武男名誉院長が「瑞宝小授章」を受章いたしました。

後藤名誉院長は平成元年から約10年間、高砂市民病院長を務めました。また、兵庫県透析医会会長、日本透析医会理事等を歴任し、透析患者の生命維持と社会復帰促進を目標に掲げ、透析医療の発展及び医療技術の向上に寄与する等、長年に亘る功績が認められました。



副院長就任挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては本年が素晴らしい1年になることを願っております。

昨年の10月に副院長兼看護局長を拝命致しました三宅でございます。

周知のとおり医療を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、このような状況下で看護師が副院長ということで身の引き締まる思いで、大変重責を感じております。

昨年市民の皆さまのアンケート調査で病院経営形態についてのご意見を多数いただきました。

現在は、医師・看護師の確保も難しい状況にある中、救急対応・診療科の充実、地域医療連携の充実等、市民病院として考えなければならない課題が多数あり、病院事業管理者を中心に病院の再建に向け職員が一丸となって取り組んでいるところであります。

私たちの使命は「患者さまのために良質な医療・看護を提供すること」にあります。看護師は24時間患者さまに寄り添い、患者さまの声を聞き患者さまの思いも一番よく知っています。看護師の目線を大切にして、「患者さまの声に耳を傾け、その声を病院運営に反映していく」、そして「地域の中核病院として患者さま中心の高度で良質な医療・看護を提供するために職種間の調整役になる」、このことにより病院運営に貢献していきたいと考えております。

今年度、看護局は「基本に立ち返り・看護の専門性を発揮し・病院経営に主体的に参画すること」を目標にかけ前向きに活動を行っております。

これからも「患者さまの心を大切に人権尊重・医療の質・安全・安心」をキーワードとして地域の皆さまにとって「良い医療・看護を受けていると感じていただける病院」であり続けられるように微力ながら努力していきたいと考えております。

今後とも皆さまのご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



副院長兼看護局長 三宅悦子

第1回高砂市民病院健康まつり

平成20年11月8日(土)、「第1回高砂市民病院健康まつり」が開催されました。当日は「計測・測定コーナー」「いろいろ相談コーナー」「各種講演会」などを実施し、約700人が来場され大盛況となりました。皆さまのご協力、ご参加ありがとうございました。



<院内見学ツアー>

普段は見ることのできない病院内を見学。大好評でした。



<各種講演会>

「嚥下障害について」の講演会。ちょっとなじみのない病名ですが結構身近な病気なのです。



<院長のよろず相談>

これからも気軽に声をかけてください!



<人命救助体験>

一刻を争う心肺蘇生。みなさん真剣な表情です。



<輪投げコーナー>

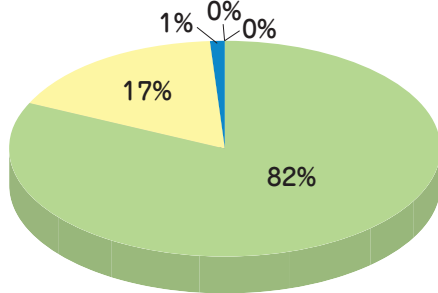
小さなお子さまにも楽しんでいただきました。

満足度調査結果のご報告

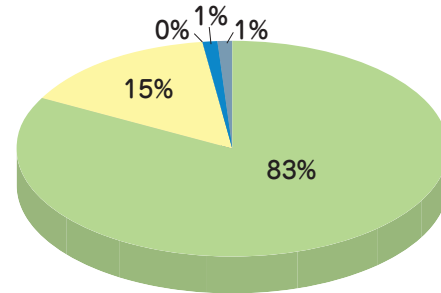
平成20年11月に、「患者さま満足度調査」を実施しました。ご協力いただきましてありがとうございました。結果を真摯に受け止め、よりよい病院運営のために、より一層努力してまいります。



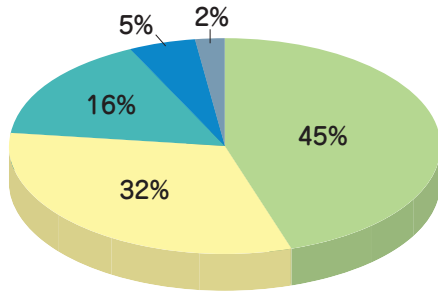
職員のあいさつは？



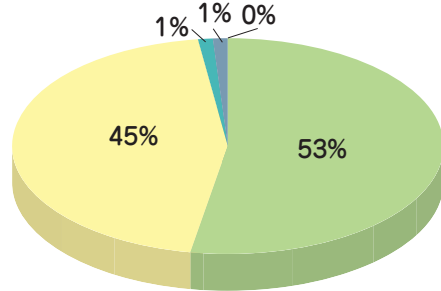
職員の身だしなみは？



診察の済むまでの時間は？



院内全体の印象は？



接遇及び広報広聴委員会 接遇チーム

新任医師紹介

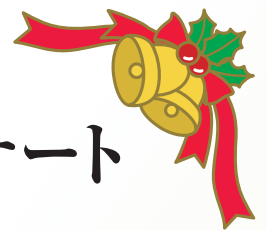


形成外科
しんぼ けいすけ
新保 啓輔

趣味/バレーボール、
ネットショッピング

出身が稲美町ですので、地元の地域医療に貢献できるように頑張ります。

クリスマスコンサート



毎年恒例となっております「クリスマスコンサート」を、平成20年12月19日(金)に開催いたしました。



看護師による
フルート演奏

ボランティアグループ
によるミュージックベル

